

西 2012年12月

Vol.28

理事長挨拶 医療法人あかね会理事長 土谷晋一郎

日本の人口は、2008年にピーク（128,084千人）となった後、減少し始めました。2010年は、高齢者（65歳以上）1人を現役世代（20～64歳）2.6人で支えていましたが、2060年には、人口は87,000千人となり、高齢者1人を現役世代1.2人で支える社会になると予測されています。

このたび、あかね会は、「広島県 仕事と家庭の両立支援企業」（一般事業主行動計画を策定し、「仕事と家庭の両立支援」に取り組む企業を、県が登録する制度）として登録されました。今後、日本国は、高齢者人口に対する現役世代人口が減少し、世界のどの国も経験したことのない超高齢社会を迎えることになりそうです。この超高齢社会を乗り切る対策の一つとして「仕事と家庭を両立できる社会」を築くことが、重要なことだと思っています。



医療法人あかね会の理念

い求められている医療の最高レベルを目指すとともに、明日の医療のあり方に機能しよう

①土谷総合病院

職員一同、医療機関としての社会性を認識し、24時間体制で救急患者を受け入れ、地域社会から真に必要とされる良質の医療を提供できる病院をめざす。

〒730-8655 広島市中区中島町3番30号

☎082-243-9191(代)

●顧問:土肥雪彦 ●院長:望月高明

●心臓血管センター 顧問:伴敏彦／林康彦 センター長:塩出宣雄

②阿品土谷病院

最新の医療設備と人間性重視の居住性とが調和した医療環境を提供し、地域医療の向上をめざす。

〒738-0054 広島県廿日市市阿品四丁目51番1号

☎0829-36-5050(代)

●院長:今津通教

③介護老人保健施設シェスタ

常に明るく家庭的な雰囲気で身近に利用しやすい施設とし、高齢者の自立を支援、家庭への復帰に努める。

〒738-0054 広島県廿日市市阿品四丁目51番1号

☎0829-36-2080(代)

●施設長:戸辺昭衛

④大町土谷クリニック

安心して気軽に利用できる雰囲気の中で、良質の医療を提供できる体制をめざす。

〒731-0124 広島市安佐南区大町東二丁目8番35号

☎082-877-5588(代)

●院長:高橋直子

⑤中島土谷クリニック

より確実で有意義な健診を行い、最適な事後フォローに努める（健診センター）。

安心と信頼の良質の医療の提供（透析センター）。甲状腺疾患のフォローアップを行なう（甲状腺外科外来）。

〒730-0811 広島市中区中島町6番1号

☎082-542-7272(代)

●院長:森石みさき

⑥広島手の外科・微小外科研究所

上肢の機能再建に対するより高度な専門医療の提供と専門医の養成。

〒730-0811 広島市中区中島町4番11号

☎082-544-1227

●所長:生田義和

⑦在宅事業部

明るく快適な在宅医療を続けられるよう、療養上の世話、又は必要な診療の補助を行い、地域の保健、医療、福祉との連携のもと、在宅患者のQOLを高める援助者となる。

土谷総合病院 小児科 病診連携通信

▶ 小児科 医長 田原 昌博

今回は、前号の茜（2012年7月：Vol.27）の病診連携通信で報告させて頂いた、2歳の拘束型心筋症の咲帆ちゃんについての経過報告をさせて頂きます。

拘束型心筋症

咲帆ちゃんは2012年3月に当科へ紹介入院となり、拘束型心筋症と診断しました。拘束型心筋症は、心室の拡張不全を呈する原因不明の疾患で、心房から心室への還流不全に伴い、主に鬱血性心不全を呈する病気です。2歳未満発症の場合は特に予後不良であり、だいたい発症後3年以内に亡くなると言われています。現時点では有効な治療法は無く、救命のために心臓移植を行うしかないとされています。

米国での心臓移植

入院後にご両親にお話しし相談したところ、相当な覚悟をもって、移植希望の決断を頂きました。その後、移植適応の認定をとり、6月18日から募金を開始し、わずか数日で目標募金額を達成することができました。

7月25日には米国ミシガン大学病院（CS Mott Children's and Von Voigtlander Women's hospital）へ渡航し、追加の検査を受けた後、8月10日にUNOS（United network for organ sharing）へ登録されています。そして9月1日に臓器提供者が現れ、無事に心臓移植を受けることができました。



ミシガン大学病院



渡航中（機内）の咲帆ちゃん

術後の拒絶反応・感染症などもなく、術後の経過は非常に順調で、9月18日に退院されました。今後、拒絶反応などの経過をみる目的で半年くらいは現地に滞在し、その後帰国される予定です。

国内での心臓移植について

ご存知のように、2010年7月に臓器移植法が改正されました。本人の臓器提供拒否の意思が無く、家族の同意が得られれば、15歳未満からも臓器提供が可能、といった内容です。

すなわち、法律上は国内でも小児の心臓移植が可能となっています。しかし、現時点（平成24年11月）で10歳未満の臓器提供者からの心臓移植は1例しか行われていません。

国内で移植を待っている子供たちはすでにたくさん存在しており、咲帆ちゃんの場合、長期間待つことができない病態であったため、渡航移植に踏み切った次第です。



退院後の咲帆ちゃん



移植後、検査を受ける咲帆ちゃん

2008年のイスタンブル宣言以来、原則海外渡航移植は禁止となりました。そのため、国外からの患者を受け入れている国は、現時点ではアメリカとカナダだけとなっています。

今後、渡航移植はますます困難になっていくことが予想されています。様々な意見があり、議論は尽きないとは思いますが、日本でも移植医療が少しでも普及していくように、もっと多くの人々に移植医療というものを正しく認識してもらい、受け入れてもらえるように努めることが望ましいと考えています。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

皆様からの温かいご支援のおかげで目標募金額を上回る募金を集めることができ、無事に渡航移植にたどりつけることができました。本当にありがとうございました。今後は、皆様の温かいお気持ちで繋いで頂いたこの尊い命を、ご家族とともに大切に見守っていきたいと思います。

(さほちゃんを救う会ホームページ：<http://www.sahochan.com/>)

(写真はご両親の承諾を頂いた上で掲載させて頂きました)

土谷総合病院 外科 病診連携通信

外科の現況

▶ 外科 主任部長 杉野 圭三

土谷総合病院外科の特色と現況を簡単に報告します。

外科スタッフ：

杉野圭三 (昭和53年広島大卒) : 副院長、主任部長
西原雅浩 (昭和62年広島大卒) : 部長
川崎由香里 (平成8年佐賀医大卒) : 医長
川口康夫 (平成14年昭和大卒) : 医長
坂井寛 (平成18年弘前大卒) : 医員

診療範囲：

1. 消化器外科

当院の特色として、虚血性心疾患におけるステント留置、冠動脈バイパス、弁膜症における弁置換後、閉塞性動脈硬化症、慢性腎不全による血液透析、腹膜透析施行中の胃癌症例が多数を占めています。循環器内科、腎臓内科、麻酔科との協力で安全な周術期管理を行っています。

1) 胃癌治療

早期癌に対しては胃癌学会のガイドラインに従い、消化器内科と相談の上、内視鏡的粘膜切除（EMR）を含めた低侵襲手術を決定しています。解析した最近の胃癌169例の5年生存率はStage I A 100%、I B 100%、II 93%、III A 38%、III B 32%、IV 18%でした。確実、丁寧、迅速をモットーに内視鏡手術も積極的に取り入れ、この1年間、縫合不全は全くありません。

2) 大腸癌に対する低侵襲手術

腹腔鏡下手術を積極的に導入し、術式の改良を行なっています。最近の大腸癌144例の術後5年生存率はStage 0 100%、I 100%、II 96%、III a 84%、III b 38%、IV 0%でした。現在年間手術症例の約40%は、腹腔鏡下に手術をおこなっており、適応として上部・下部直腸（Ra、Rb）を除く全大腸において、術前壁浸達度SSまで、1群リンパ節転移までの症例を適応としています。

3) 腹腔鏡下胆囊摘出術

急性胆囊炎や開腹手術後などの腹腔鏡手術が困難とされる症例にも腹腔鏡手術を行っています。高度炎症などの理由で、過去3年間に開腹に移行したのは、わずかに3%でした。最近では、単孔式腹腔鏡下胆囊摘出術を開始しました。

2. ヘルニア外科

一 鼠径(そけい)ヘルニアと腹壁瘢痕ヘルニア

鼠径(そけい)ヘルニアに対する手術術式は最近、低侵襲なKugel法が脚光を浴び、当科ではこれまでに110例（Direct Kugel法：45例、Kugel法：65例）の経験があり、良好な成績をおさめています。腹壁瘢痕ヘルニアにも、Kugel composit graftなどを応用した術式を取り入れ、これまで30例以上を行い極めて良好な成績を収めています。

3. 甲状腺外科

平成元年から約2005例の手術を経験し、その中で悪性腫瘍は1405例です。2011年度の甲状腺・副甲状腺手術は220例でした。

当科では手術の根治性を追及すると同時に食道・気管・喉頭・神経・頸動静脈などの重要臓器の温存・再建術に心がけています。

反回神経に浸潤した進行甲状腺癌症例を200例経験しています。この中で、神経剥離温存術を71例(35.5%)、反回神経再建術を104例(52%)を行うことができ、合計で88%の症例で反回神経機能を温存することが可能でした。術後評価可能であった一期的反回神経再建術では91%に音声の回復が認められています。また、原発性副甲状腺機能亢進症に対する手術を、これまでに157例経験し、90例の小切開手術の経験があります。切開創も平均2.7cmと小さく患者さんに対する手術侵襲は極めて小さく、美容上の利点もある優れた方法と考えています。

ヘルニアのお話 鼠径ヘルニア

▶ 外科 部長 西原 雅浩

鼠径ヘルニアは外科領域で日常的に出遭う疾患です。足の付け根が膨らむ、違和感がある、痛むなどの症状を訴えて患者さんが受診されます。

鼠径ヘルニアの歴史

歴史を紐解きますと、紀元前1552年Ebersのパピルスにヘルニアに関する次のような記載が残っているそうです。

"when you judge a swelling on the surface of a belly... what comes out ...caused by coughing"

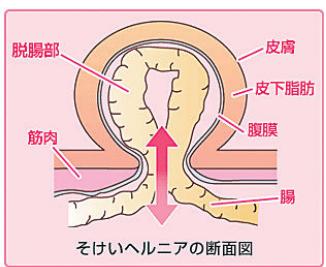
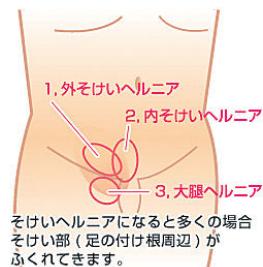


古代の当時の治療は包帯やヘルニアバンドで圧迫する治療が行われていました。二足歩行の人類にとって鼠径ヘルニアは永遠の課題でもあります。

ヘルニア修復術の歴史には、2つの大きな革命がありました。

まず最初がEdoardo Bassini(1844-1924)が1884年に行った、いわゆるBassini法です。これは精索の背側で腹横筋を鼠径鞘帯に縫合する後壁補強の術式を初めて施行したもので、初めて内鼠径輪と鼠径管後壁に焦点を当てて修復が行われました。次の革命がメッシュ修復術で、鼠径部においてはメッシュのみがtension-free修復術を可能にします。1956年にフランスの外科医Fruchaudが唱えたmyopectineal orifice(筋恥骨孔)という概念はヘルニアの発症する領域を指します。小さな欠損だけでなくその領域全体を広く補強しようとするのが、今日我々が行っているメッシュ修復術の基本概念となっています。

鼠径ヘルニアの種類と特徴



1. 外鼠径ヘルニア

ヘルニアが下腹壁動脈よりも外側から出てきます。幼児と成人に多いヘルニアです。

2. 内鼠径ヘルニア

中年以降の男性に多いヘルニアです。腸が鼠径管の後壁を突き破り出ます。

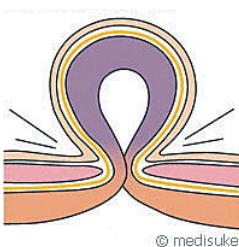
3. 大腿ヘルニア

女性に多いヘルニアです。鼠径鞘帯の下、大腿への血管の脇へはみ出します。

嵌頓を起こしやすいので注意が必要です。

4. 嵌頓ヘルニア

腸が脱出して戻らなくなると血流障害により腸が壊疽し、場合によっては生命に関わることもあり緊急を要します。



嵌頓して血流障害に陥った腸管(写真矢印はヘルニア門)



巨大鼠径ヘルニア症例

両側鼠径ヘルニア症例



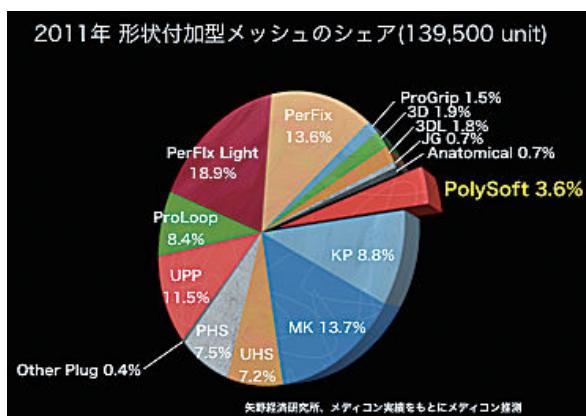
腹腔鏡でお腹の中からヘルニアを観ると洞窟のように見えます。

メッシュの種類

近代的なヘルニア修復術ではメッシュ材料が不可欠です。メッシュ材料は、過去には金属メッシュであったり天然素材のものを使用したようですが、今日では非金属製人工材料が使用されています。現在多くのヘルニア修復用材料が利用可能で、形状安定のためのリングがついていたり、吸収性の糸を織り込んだり、チタンコーティングしたりと様々です。



メッシュは異物であり体内で局所宿主反応を引き起こします。メッシュを留置するとタンパク質の吸着が起こり、食細胞が遊走して炎症が起こります。また、マクロファージが出現して肉芽組織が形成され、さらに線維化が進行し、最終的には線維組織がメッシュの網目の中に増殖して瘢痕となります。瘢痕組織は収縮しメッシュ自体も収縮してしまいます。これを防ぐために素材質量の軽量化やメッシュの編み方に工夫が施されています。



当院では全てのタイプをカバーできるポリソフトメッシュを使用しています

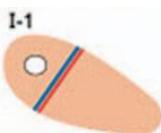


日本ヘルニア学会

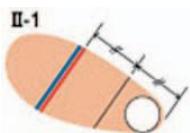
また、学会活動も盛んに行われています。平成14年に日本ヘルニア研究会が発足し、平成20年に日本ヘルニア学会に昇格しました。鼠径部ヘルニアの分類は從来、海外の分類を応用していましたが、術式選択の基準や術後成績の客観的な比較に用いるため、学会が主導し日本独自の分類が作成されています。当院もこの分類に従って症例の検討を行っています。

＜鼠径部ヘルニアの分類（2009年度版）＞

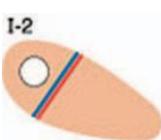
日本ヘルニア学会



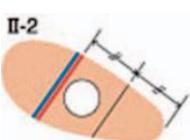
内鼠径輪の径が 1 cm
(1 横指) 未満



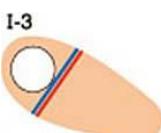
ヘルニア門の径が 3 cm (2 横指) 未満で、中心は鼠径管後壁を二分して内側に近いもの (1 横指以上 2 横指未満) 径は 3 cm未満。中心は鼠径管後壁を二分して内側に近いもの



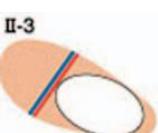
内鼠径輪の径が 1 cm以上
3 cm未満 (1 横指以上
2 横指未満)



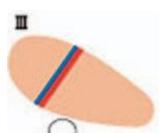
ヘルニア門の径が 3 cm (2 横指) 未満で、中心は鼠径管後壁を二分して外側に近いもの



内鼠径輪の径が 3 cm
(2 横指) 以上



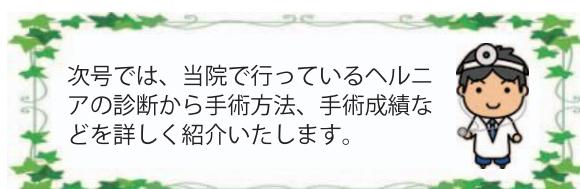
ヘルニア門の径が 3 cm
(2 横指) 以上



大腿ヘルニア

その他

- IV 併存型
- V 特殊型
- 再発ヘルニア



参考文献：

沖永功太：鼠径ヘルニアに対する外科的治療の変遷、外科治療 Vol.100 No. 5,637-644,2009

中島土谷クリニック 健診センター

健康診断 人間ドックのご案内

当健診センターでは、充実した医療体制のもと、企業・団体様の定期健康診断や人間ドックはもちろん、各種オプション検査も豊富にご用意しております。健診結果の判定は各科専門医師がを行い、健診後のアフターケア等についても、隣接する土谷総合病院と十分に連携し、万全の体制で皆様の健康管理をお手伝いさせていただきます。



中島土谷クリニック健診センターの特色

●特定保健指導によるメタボ対策

保健師・管理栄養士による保健指導（特定保健指導を含む）や栄養指導を行っています。健康診断の結果を基に受診者様それぞれのケースに合わせた生活習慣病対策、改善策と一緒に考え方分かりやすくご提案・アドバイスさせていただきます。是非一度ご相談ください。



●上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）

当センターでは通常の経口内視鏡検査に加え、経鼻内視鏡検査も行っております。経鼻内視鏡は画質がやや劣ってしまうことや、鼻出血に注意が必要ですが、経口でかなり苦しむ方は、少しでも楽に検査が受けられるので、経鼻をお勧めします。



●血圧脈波・頸動脈エコーによる動脈硬化症の早期発見

近年増加傾向にある慢性の生活習慣病（高脂血症、糖尿病など）による動脈硬化症の早期発見の為に血圧脈波や、頸動脈エコーによる血管の評価を行っております。

血圧脈波検査は、下肢の動脈硬化判定や血管の弾力性を調べ、頸動脈エコーは血管内膜の厚さを直接測定します。また、脳梗塞の原因としての頸動脈病変（plaques、狭窄の有無）を確認することができます。



●豊富なオプション検査

胃がんリスク検査（ペプシノゲン・ヘリコバクターピロリ抗体）、PSA、リウマチセツト（RF・抗核抗体）、各種腫瘍マーカー、骨密度測定（腰椎）、内臓脂肪測定（CT）、脳MRI検査、CT肺がん検診等のオプション検査が可能です。

女性にやさしい検査

マンモグラフィー・乳腺エコー・腹部超音波検査は女性技師が担当しています。

お問合せ・ご予約について

お問合せやご相談は、下記までお気軽にご連絡ください。

医療法人あかね会
中島土谷クリニック 健診センター

広島市中区中島町6番1号
(土谷総合病院南側、中島土谷クリニック5階)
TEL 082-542-7272 FAX 082-542-7277
電話受付時間：平日AM 8:30～PM 5:00
休診日：土曜・日曜・祝日



在宅事業部より

土谷居宅介護支援事業所

介護保険を利用する本人には「満足と生きがい」を、介護する家族には「安心とゆとり」をお届けする介護プランを理想と考え、本人と家族が明るく暮らせるよう、一人ひとりの想いに、一人ひとりのニーズに対応した介護サービスを提供していきます。

問い合わせ先

土谷居宅介護支援事業所光南 ☎082-504-3202
土谷居宅介護支援事業所西広島 ☎082-507-0866
土谷居宅介護支援事業所大町 ☎082-831-6653
土谷居宅介護支援事業所出汐 ☎082-250-3730

土谷居宅介護支援事業所佐伯 ☎082-925-1550
土谷居宅介護支援事業所戸坂 ☎082-502-5215
土谷居宅介護支援事業所矢野 ☎082-820-4835
土谷居宅介護支援事業所阿品 ☎0829-20-3721

土谷訪問看護ステーション

保健師、看護師、作業療法士、理学療法士がご利用のかかりつけ医と連携し、定期的にご家庭を訪問し、健康における不安や介護者の負担を軽減出来るよう、療養上のお世話や必要な医療的処置、リハビリテーションなどを行い、安心に在宅療養を続ける事が出来るようサポートするサービスです。

問い合わせ先

土谷訪問看護ステーション光南 ☎082-544-2789
土谷訪問看護ステーション西広島 ☎082-507-0855
土谷訪問看護ステーション大町 ☎082-831-6651

土谷訪問看護ステーション出汐 ☎082-250-1577
土谷訪問看護ステーション佐伯 ☎082-925-0771

土谷ヘルパーステーション

介護が必要となったけれど、住み慣れた地域、自宅で暮らしたい…この様な願いをお持ちの高齢者の方の生活を支援する為、介護福祉士、ヘルパー1級、2級の介護の専門資格を持ったホームヘルパーがご自宅を訪問し、その方の状態に合わせて自立支援や身の回りのお世話等生活支援を行います。

介護サービスは利用者本人のニーズに合わせて自立を目指すケアプランに沿って行われます。

問い合わせ先

土谷ヘルパーステーション光南 ☎082-545-0311
土谷ヘルパーステーション西広島 ☎082-507-0877
土谷ヘルパーステーション大町 ☎082-831-6654
土谷ヘルパーステーション出汐 ☎082-250-5080
土谷ヘルパーステーション佐伯 ☎082-925-0770

土谷ヘルパーステーション戸坂 ☎082-502-5205
土谷ヘルパーステーション可部 ☎082-819-2250
土谷ヘルパーステーション矢野 ☎082-820-4825
土谷ヘルパーステーション阿品 ☎0829-20-3585

土谷デイサービスセンター

日常生活のお世話、パワーリハビリ、プロファンド(足こぎ式車椅子)などの機能訓練、食事提供、入浴介助、レクリエーション等の通所介護サービスを提供する事で高齢者の方の社会的孤立感を解消し心身機能が向上するようお手伝いいたします。また、家族の方の介護、看護に対する様々な不安も軽減いたします。

問い合わせ先

土谷デイサービスセンター光南 ☎082-544-2885

土谷デイサービスセンター大町 ☎082-831-6600



- 発行所／広島市中区中島町3-30 医療法人あかね会
- ☎ 082-243-9191 ホームページ：<http://www.tsuchiya-hp.jp/>
- 編集人／あかね会本部事務局 ●発行日／平成24年12月